



2012年3月期 第2四半期決算説明会資料

2011年11月25日
ディーブイエックス株式会社
(証券コード:3079 JASDAQ)



I 第2四半期決算概要 p.2

II 通期業績予想 p.7

I

第2四半期決算概要

Ⅱ

通期業績予想

第2四半期累計期間決算のポイント

■第2四半期累計期間決算のトピック

売上高9,887百万円(前年同期比13.2%増)

震災等により東北地方の他、関東北部においても影響(約△150百万円)があり、厳しい事業環境であったが、新規顧客獲得による販路の拡大により増収

営業利益、純利益ともに過去最高益を更新

継続的な経費削減努力の他、為替の円高、経費の執行が一部第3四半期以降となったこと等により、営業利益419百万円(前年同期比35.4%増)、四半期純利益233百万円(前年同期比104.6%増)

※四半期純利益の前年同期比の大幅な増加は前期計上の「関係会社株式評価損」がなくなったことが主な要因

通期業績予想を上方修正(11月9日発表済み)

販売計画の一部見直しや経費削減努力による抑制分の他、経費の執行が一部第3四半期以降に影響することを考慮し、通期業績予想を修正

第2四半期累計期間決算概況(損益計算書)

(百万円、%)

	2011/3期 2Q累計	2012/3期 2Q累計		当初計画差	
	金額	金額	増減率	金額	増減率
売上高	8,731	9,887	+13.2	258	+2.7
売上総利益	1,668	1,746	+4.7	-	-
販管費	1,358	1,326	△2.3	-	-
営業利益	310	419	+35.4	120	+40.1
経常利益	312	416	+33.1	119	+40.1
四半期純利益	113	233	+104.6	78	+51.2
平均レート(USD)	88.9円	79.7円	-	83.0円	-

第2四半期累計期間決算概況(セグメント別)

(百万円、%)

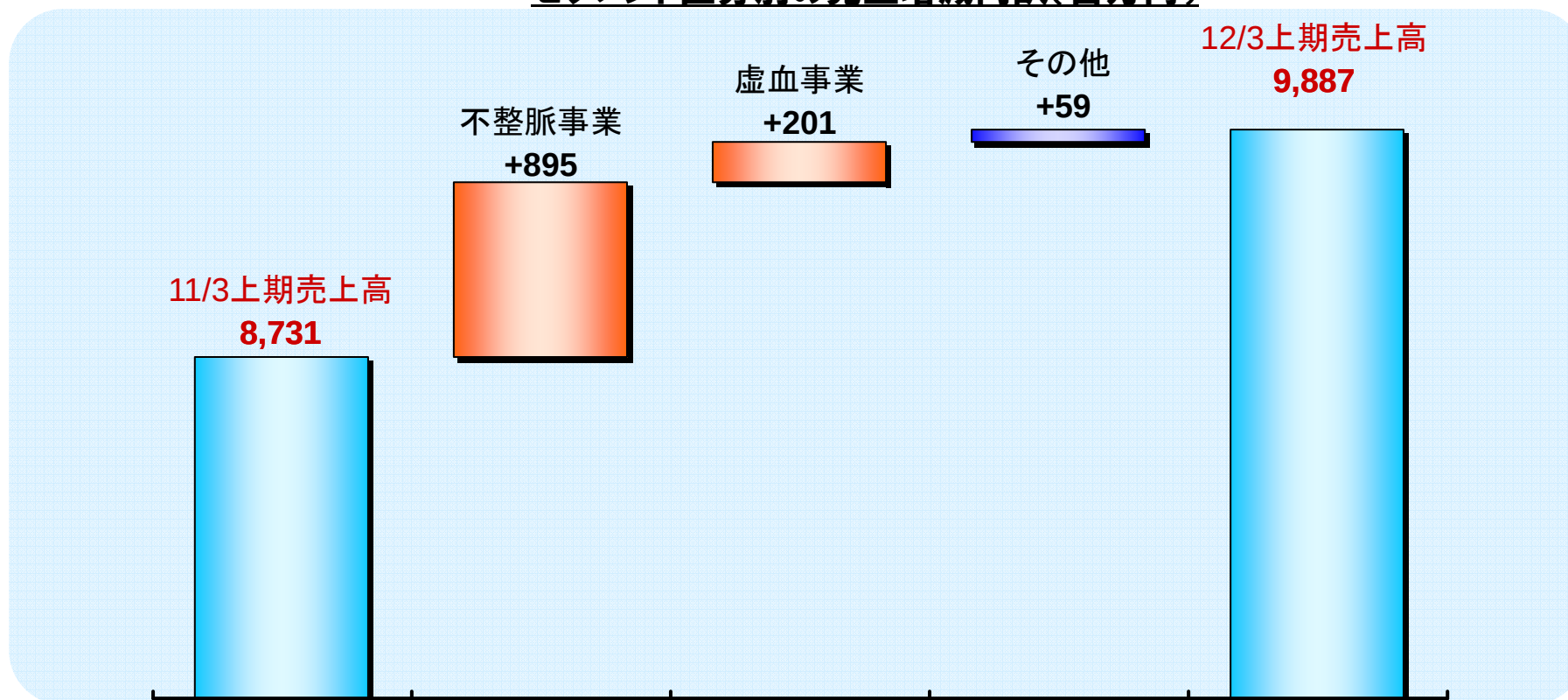
売上高	2011/3期 2Q累計		2012/3期 2Q累計		
	金額	構成比	金額	構成比	増減率
不 整 脈 事 業	7,248	83.0	8,143	82.4	+12.4
虚 血 事 業	1,341	15.4	1,543	15.6	+15.0
そ の 他	141	1.6	200	2.0	+42.1
合 計	8,731	100.0	9,887	100.0	+13.2

セグメント利益

不 整 脈 事 業	1,121	67.2	1,124	64.4	+0.3
虚 血 事 業	527	31.6	594	34.0	+12.6
そ の 他	18	1.1	27	1.6	+44.8
合 計	1,668	100.0	1,746	100.0	+4.7

第2四半期累計期間売上高の増減内訳

セグメント区分別の売上増減内訳(百万円)



•不整脈事業の売上増減要因(前年同期+895百万円)

✓西日本エリアでの販路の拡大が牽引。

•虚血事業の売上増減要因(前年同期+201百万円)

✓静岡エリアにおける販売。バルーンカテーテルが好調に推移。

I

第2四半期決算概要

II

通期業績予想

第2四半期累計期間IRトピックス

- | | |
|---------|---|
| 2011年5月 | 2011/3期配当予想の増額修正
2011/3期決算を発表 |
| 6月 | 立会外分売の実施 |
| 8月 | 2012/3期第1四半期決算を発表 |
| 9月 | リードロッキングデバイスの保険適用
1:2の株式分割を発表 |
| 11月 | 2012/3期第2四半期決算を発表
2012/3期 通期業績予想・配当予想を増額修正 |

売上高200億円体制の基盤構築と強化

1. 基盤事業における更なる市場深耕

不整脈事業の全国展開の基盤構築
西日本地域への進出

2. 「技術サービス力」の積極的提供、差別化推進

さらなる技術教育の強化

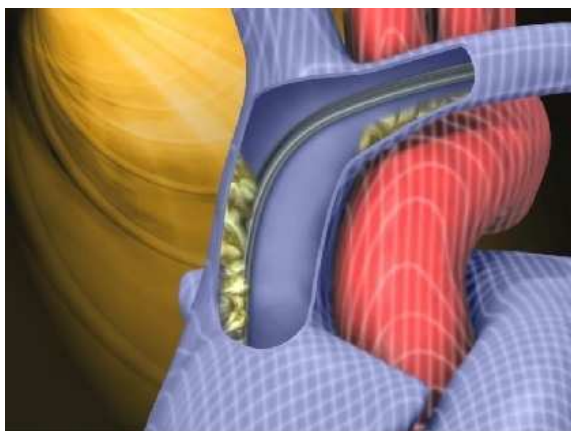
3. 「新製品パイプライン」の獲得、開発強化

事例 （今期実績）リードロックングデバイス保険適用

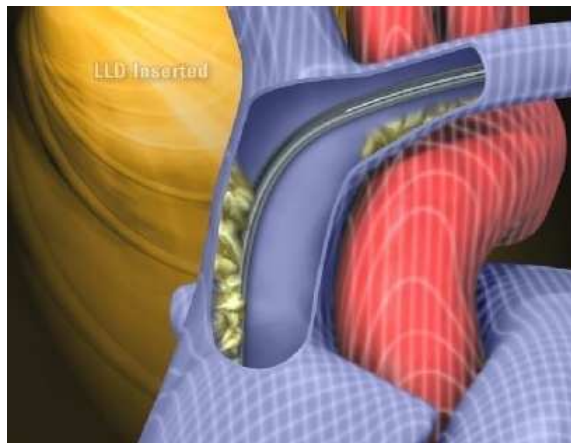
4. 効率経営の実施

新商品・新たな価値の創造

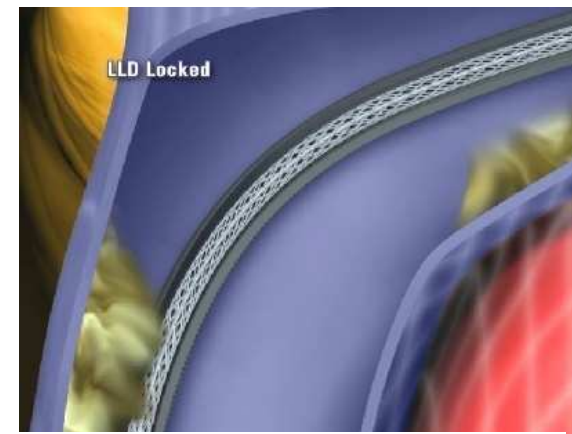
リードロッキングデバイスの保険適用取得



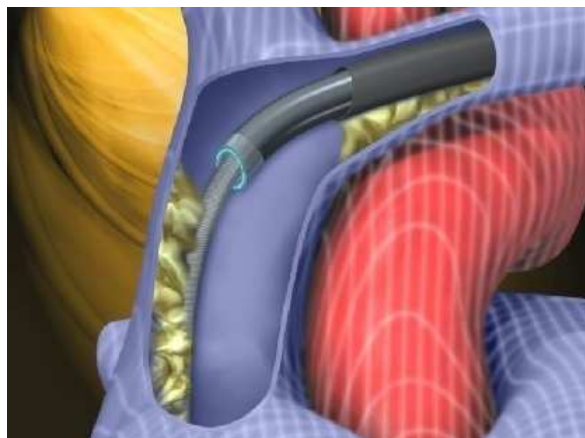
① ペースメーカーもしくはICD等リード線



② リードロッキングデバイスをペースメーカー等のリード線中空に挿入



③ リードロッキングデバイスを広げペースメーカー等リード線に固定



④ リードロッキングデバイスを牽引しながらペースメーカー等リード線にレーザーシースをかぶせる。



⑤ 癒着部分を蒸散しリード線を血管壁から剥離



⑥ ペースメーカー等リード線を抜去終了

エキシマレーザーシステムと同時に使用される医療機器

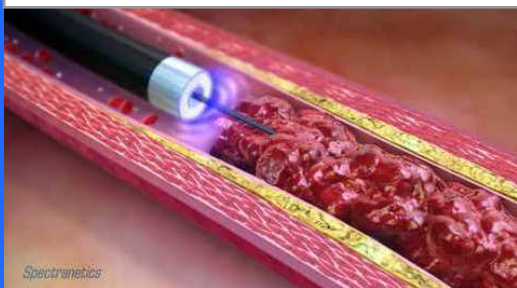
(ご参考) エキシマレーザ血管形成システム

再狭窄対処、ペーシングリード'抜去、末梢血管形成が可能な新医療デバイス

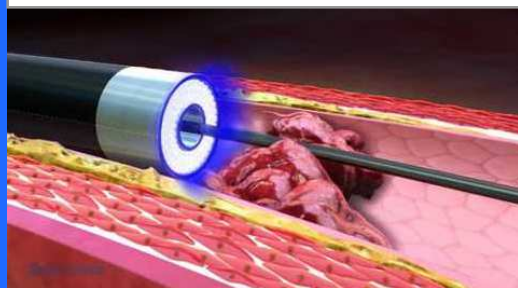
病変部へガイドワイヤーを通す



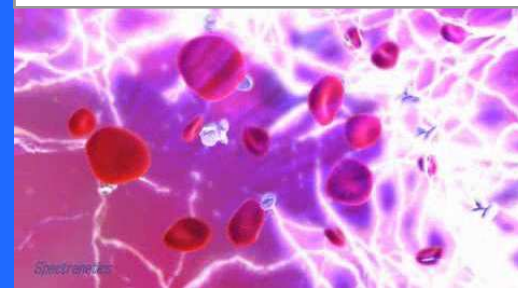
レーザカテーテルを入れる



病変部へレーザを照射



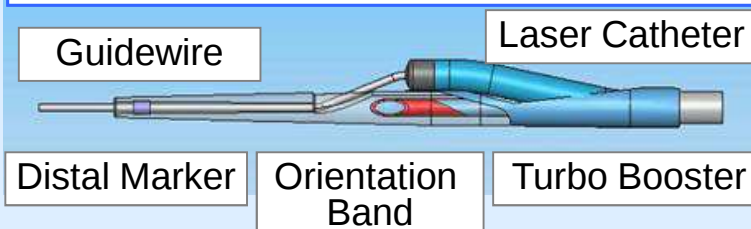
病変部が蒸散



エキシマレーザ概観



2-2. Turbo Booster



X線不透過ライン

ガイドワイヤールーム

光ファイバ

通期業績予想のポイント

■通期業績予想

売上高前年比2桁増を確保し、年間売上高200億円達成

上期実績を踏まえ、販売計画の一部見直しや経費削減努力による抑制分その他、経費の執行が一部第3四半期以降に影響することを考慮し、通期業績予想に反映し、売上高20,227百万円(前年同期比12.4%増)、営業利益792百万円(前年同期比1.7%増)、当期純利益417百万円(16.9%増)とした。

通期業績予想

(百万円、%)

	2011/3期 (実績)	2012/3期 (修正予想)	
	金額	金額	増減率
売上高	18,000	20,227	+12.4
営業利益	779	793	+1.7
経常利益	784	788	+0.5
当期純利益	357	417	+16.8

2012/3期 (期初予想)	2012/3期 (修正予想)	
金額	計画差	増減率
20,016	211	+1.1
701	91	+13.0
696	91	+13.1
361	56	+15.5

Point①:売上高は、前期比12.4%増。

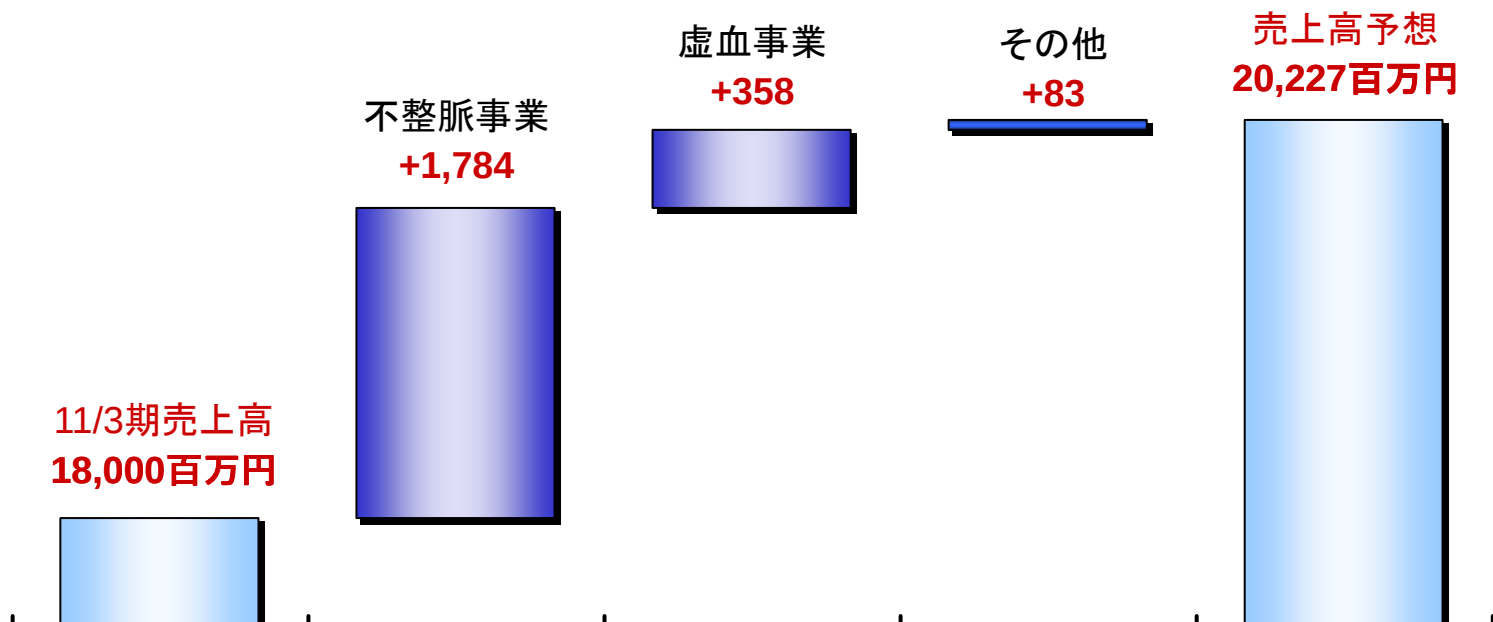
Point②:純利益は、前期比16.8%増を狙う。

業績予想(セグメント別売上高)

(百万円、%)

	2011/3期 (実績)	2012/3期 (修正予想)	
	金額	金額	増減率
不整脈事業	14,688	16,473	+12.1
虚血事業	2,918	3,276	+12.3
その他	393	477	+21.2
合計	18,000	20,227	+12.4

2012/3期 (期初予想)	2012/3期 (修正予想)	
金額	計画差	増減率
16,083	390	+2.4
3,389	△113	△3.3
543	△66	△12.2
20,016	211	+1.1

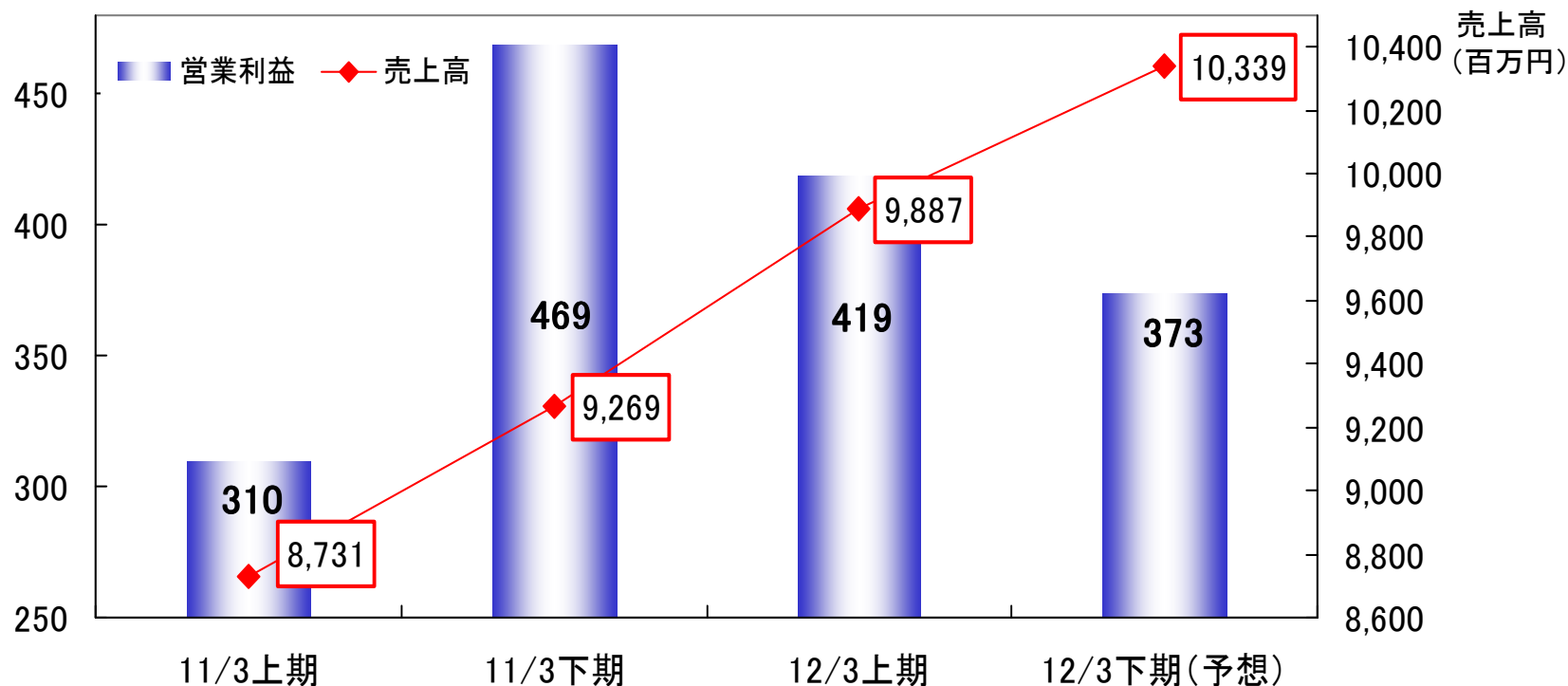


半期業績推移(実績及び2012/3期下期予想)

(百万円、%)

	2011/3期 上期	2011/3期 下期	2012/3期 上期	2012/3期 下期(予想)	前年同期比
不整脈事業	7,248	7,440	8,143	8,329	+11.9
虚血事業	1,341	1,576	1,543	1,733	+10.0
その他	141	252	200	276	+9.5
売上高合計	8,731	9,269	9,887	10,339	+11.5

営業利益
(百万円)



1株当たりの指標等

	2010/3期	2011/3期	2012/3期 (修正予想)
1株当たり年間配当金(円)	20.00	21.50	26.00
1株当たり当期純利益(円)	116.24	126.67	147.90
総資産(百万円)	7,816	7,719	-
純資産(百万円)	2,222	2,521	-
自己資本比率(%)	28.4	32.7	-

(注)2011年10月1日を効力発生日として1:2の株式分割を実施しております。

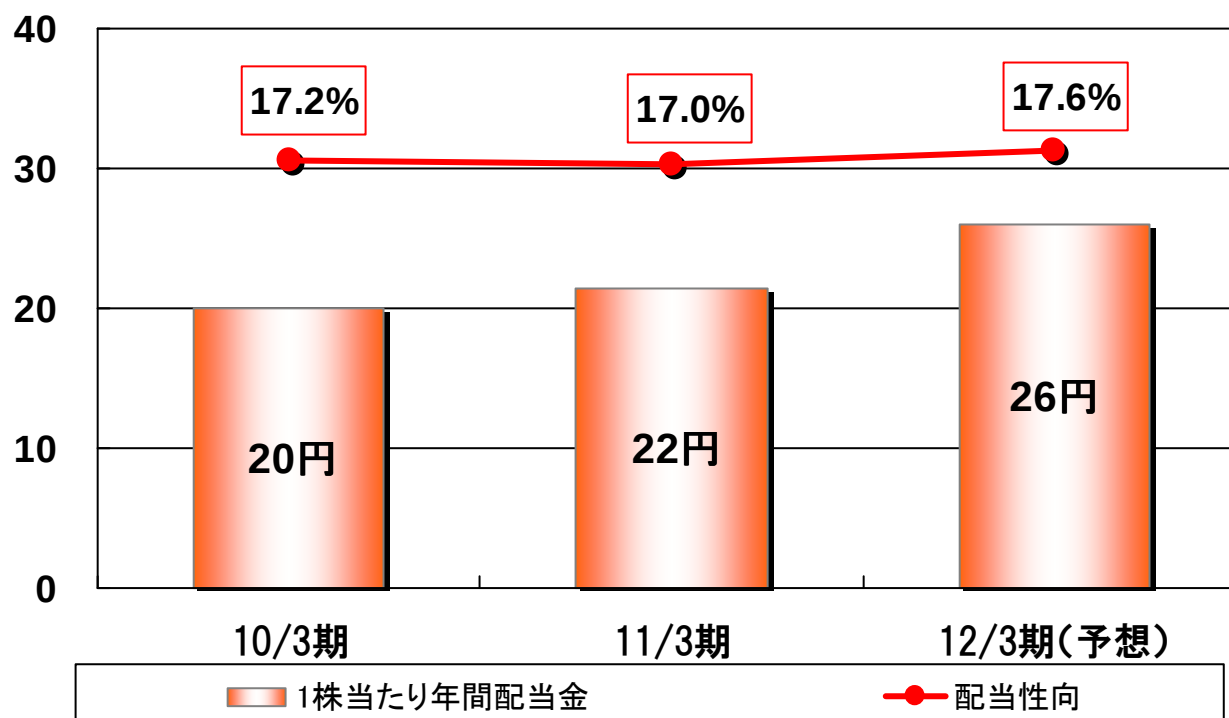
株主還元の方針

持続的な業績向上を通じた安定配当を目指す

	2010/3期	2011/3期	2012/3期 (予想)
1株当たり年間配当金	20.00	21.50	26.00
1株当たり当期純利益	116.24	126.67	147.90

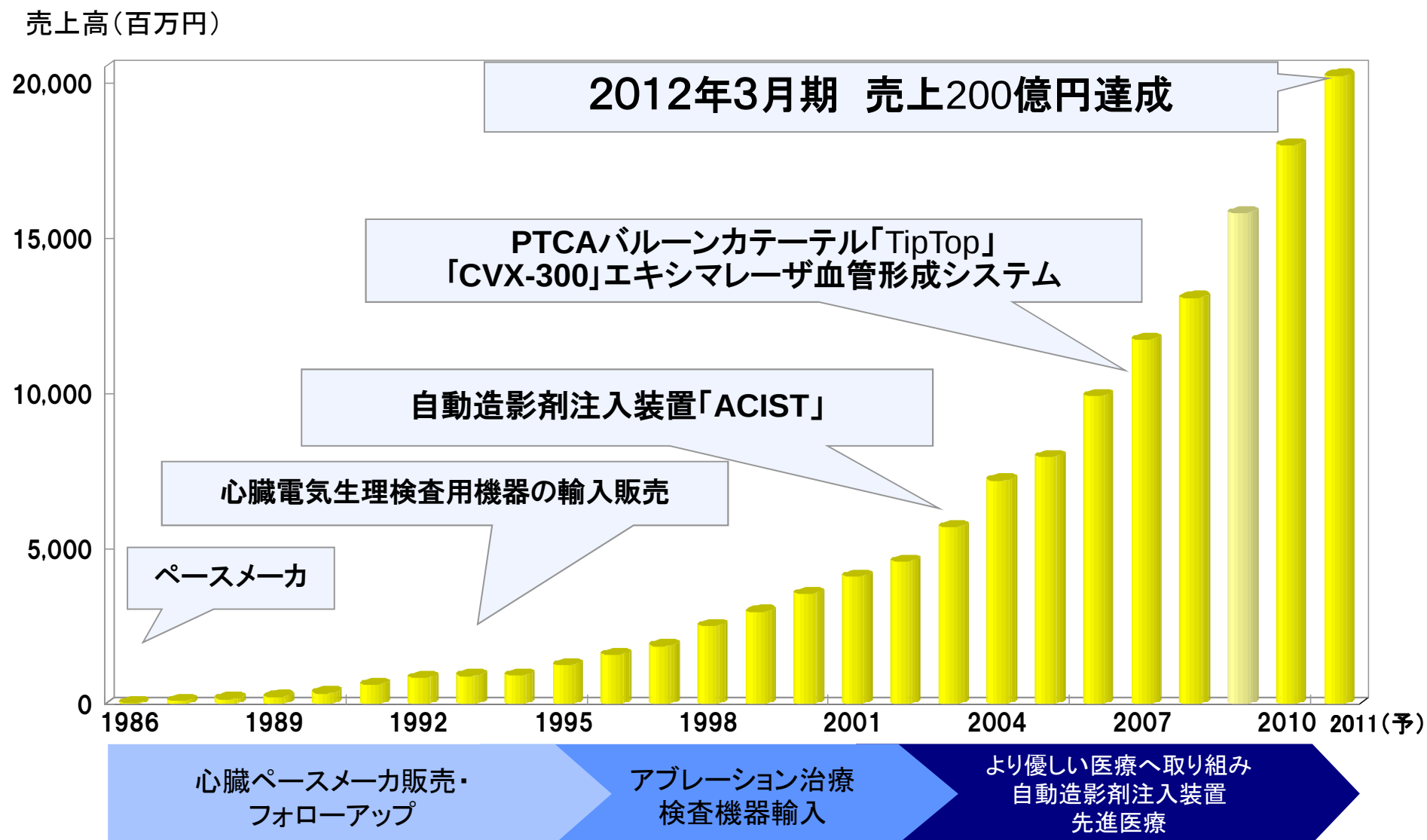
2011年10月1日を効力発生日として1:2の株式分割を実施

1株当たり年間配当金の推移(株式分割の影響を遡及修正)



当社の歩み

ニーズを先取りして、高付加価値サービスを開拓





**Development
Venture**

xー「未知数」「無限の可能性」

ディーブイエックス株式会社 (DVx Inc.)

本資料における注記事項

- ◆ 本資料は投資家の参考に資するため、ディービエックス株式会社(以下、弊社)の現状を理解していただくため作成したものです。
- ◆ 本資料に記載された内容は、現時点において一般に認識されている経済・社会の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

- ◆ 本資料ならびにIR関係についてのお問い合わせ先

IR・広報室長 田島 恵美子 TEL:03-5985-6827 FAX:03-5985-6106

URL <http://www.dvx.jp/>